

授業科目

英語発展 (論文購読) [五十嵐 紀子]

担当教員名 五十嵐 紀子	対象学年	2・3・4	対象学科	全学科
	開講時期	前期・後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

英語論文を卒業研究で読みたい者、あるいは、大学院に進学してさらに研究を進めたい者を対象とし、主に、論文のアブストラクトを読み取る訓練をする。各自の研究の関心事に合わせてアドバイスしながら、必要な英語の文献にたどり着くための様々な方法を紹介する。限られた時間の中で必要な情報を選択できる

授業の目的

自らの関心のある英語論文を探し、その概要を素早く把握する方法を学ぶ
読んだ英語論文の内容を、自分の研究テーマと関連づけて、ゼミなどで発表する方法を学ぶ

学習目標

1. 文献を検索することが出来る
2. 抄録を読んで、自分の求めている文献かどうかを判断することが出来る
3. 論文を読んで、その内容を自分の言葉でまとめることができる
4. 英語論文で頻出する表現に慣れる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	研究のための英語とは何か	・研究のためになぜ英語が必要なのか ・そもそも研究とは何か	五十嵐 紀子
2	研究に必要な関連情報とは	・サンプル論文を例に、関連情報とは何か考える	五十嵐 紀子
3	論文の構造の理解	・サンプル論文を使いながら、論文を構成するもののそれぞれの働きを知る ・論文の構造 (IMRAD) を意識して論文の概略をつかむ	五十嵐 紀子
4	英語論文検索方法	・調べたい内容のキーワードに対応する英語を知る ・英語論文を検索するサイトの紹介 ・その他便利なツールの紹介	五十嵐 紀子
5	英語論文検索方法	・自分の関心のあるテーマに対し読むに値しそうな論文を見つける	五十嵐 紀子
6	英語論文の抄録を読み取る	・選んだ論文がどんな研究なのか説明する	五十嵐 紀子
7	英語論文に特有の表現	・選んだ論文中の、共通して知っておくべき論文用語、表現を抽出し共有	五十嵐 紀子
8	英語論文に特有の表現	・選んだ論文中の、共通して知っておくべき論文用語、表現を抽出し共有	五十嵐 紀子
9	英語論文に特有の表現	・パターンを当てはめる練習	五十嵐 紀子
10	英語論文に特有の表現	・抄録を書いてみる練習	五十嵐 紀子
11	論文の様々な表記方法	・図表、数字、記号などの意味を知る ・文献リストの書き方	五十嵐 紀子
12	レジュメの作り方	・ゼミなどで論文を紹介する際のポイントをおさえる ・レジュメの一般的な形式に沿って作ってみる	五十嵐 紀子
13	レジュメの作り方	・レジュメを作る ・ディスカッションに発展させることができそうな問いを立てる	五十嵐 紀子
14	発表	・作成したレジュメをもとに発表する ・他のメンバーの発表に対し、質問したり、感想を述べる	五十嵐 紀子
15	まとめ		五十嵐 紀子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						

参考書						
その他の資料	ハンドアウト					適宜、配布する

評価方法

授業参加：70%

レジュメ：30%

授業参加：課題への取り組みの状況やディスカッションへの参加など

レジュメ：ポイントを押さえて、読んでない人にも要点が伝わり、ディスカッションにつながる問いを立てることができたか

履修上の留意点

英語や、研究に対する意欲・関心を持つ者であれば、英語の得手・不得手は問いません。

PCとLANケーブルを持参して下さい。

オフィスアワー・連絡先

原則として、メールでアポイントをとってから（日時のお約束をしてから）いらして下さい。

メールでの質問や相談は、いつでもOKです。

研究室：J406（J棟 4F）

メール：igarasi@nuhw.ac.jp